

四国企業の地球温暖化防止および省エネルギーへの 取り組みに関するアンケート結果について

この度、四国経済連合会では、地球温暖化防止および省エネルギーに関する四国企業の
取り組み状況について、アンケート調査を実施しました。

その結果がまとまりましたのでご報告致します。

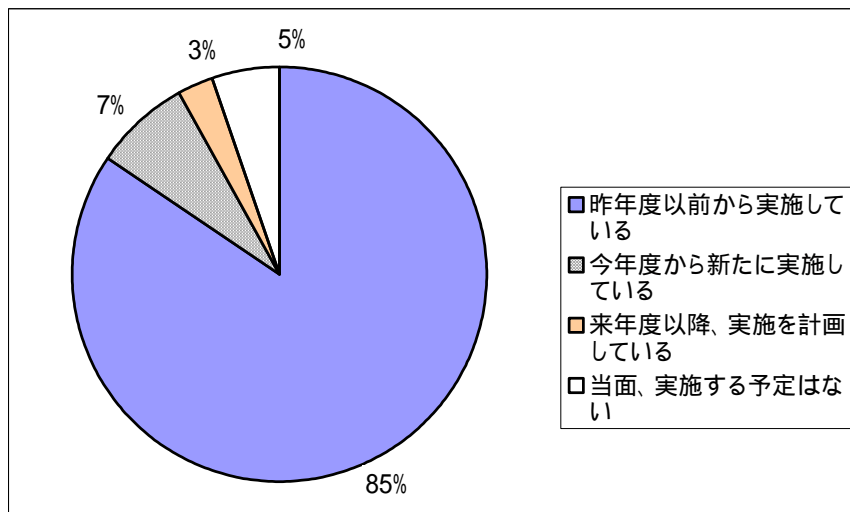
〔アンケート実施要領〕

- (1) 調査方法：郵送によるアンケート調査
- (2) 調査期間：平成 18 年 8 月 25 日～9 月 8 日
- (3) 調査対象と回答状況：対 象 四経連会員企業を中心に、四国に本社もしくは
事業所を有する企業 458 社
回答数 284 社 (回答率 62.0%)

1 . 地球温暖化防止および省エネルギーに関する取り組みの現状

現在、92%の企業が、地球温暖化防止および省エネルギーのために何らかの取り組み
を実施しており、このうち「昨年度以前から実施している」が 85%、「今年度から新た
に実施している」が 7%となっている。

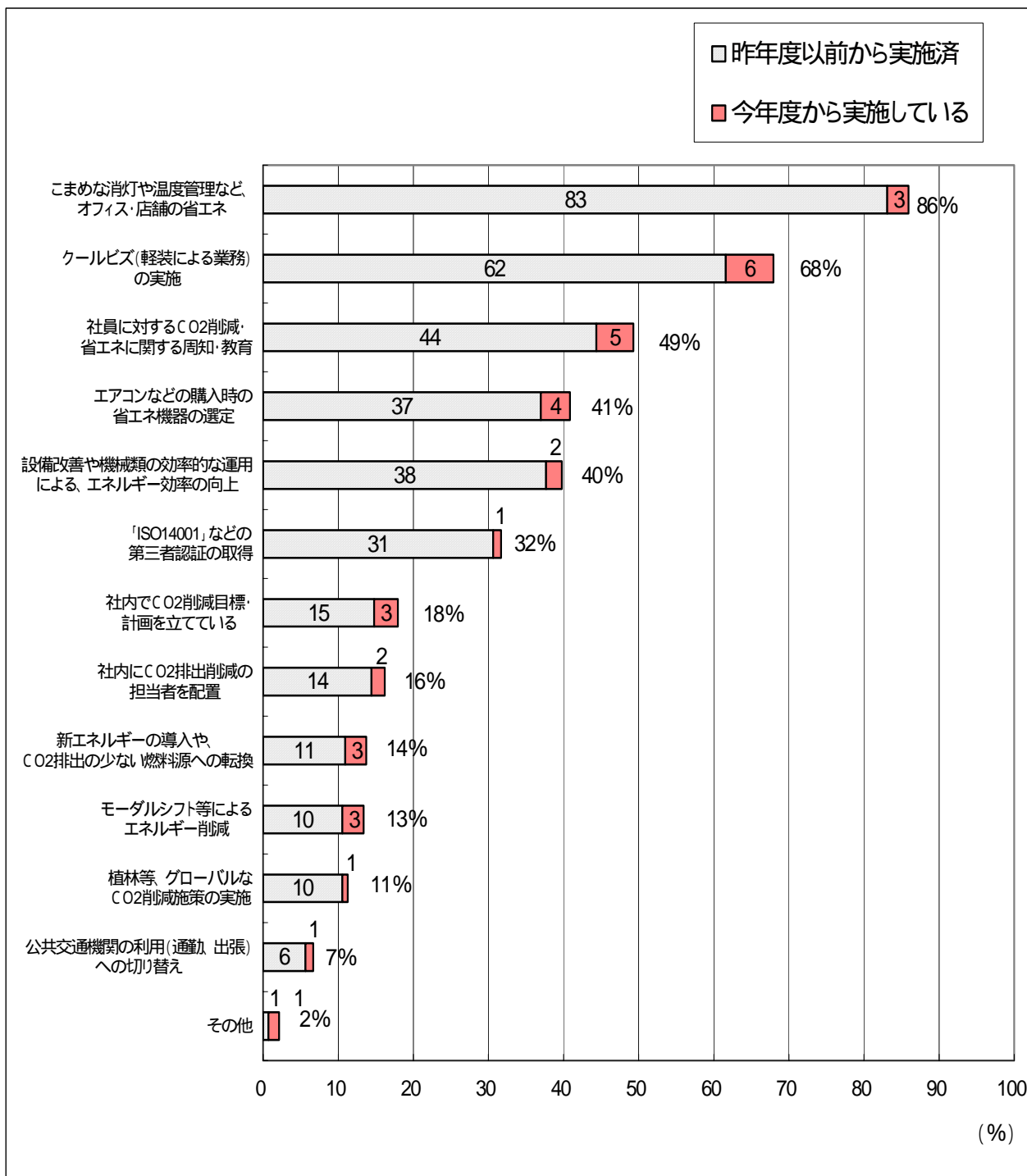
(図) 地球温暖化防止および省エネルギーに関する取り組みの現状



2. 地球温暖化防止および省エネルギーのための具体的対策（複数回答）

現在実施している具体的対策を見ると、「こまめな消灯や温度管理など、オフィス・店舗の省エネ」を実施している企業が86%と最も多く、次いで、「クールビズ（軽装による業務）の実施」が68%となっている。

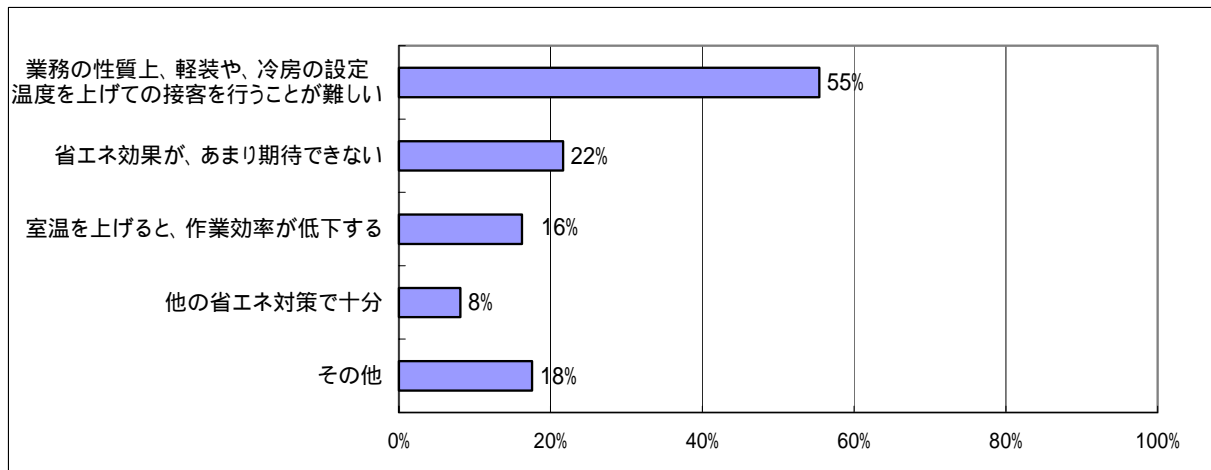
「クールビズの実施」企業は昨年の62%に比べ6%増加しており、2年目を迎えたクールビズの定着、広がりがみられる。



(注) 数字は、全回答数(284社)に対する比率

3. クールビズを実施しない理由（複数回答）

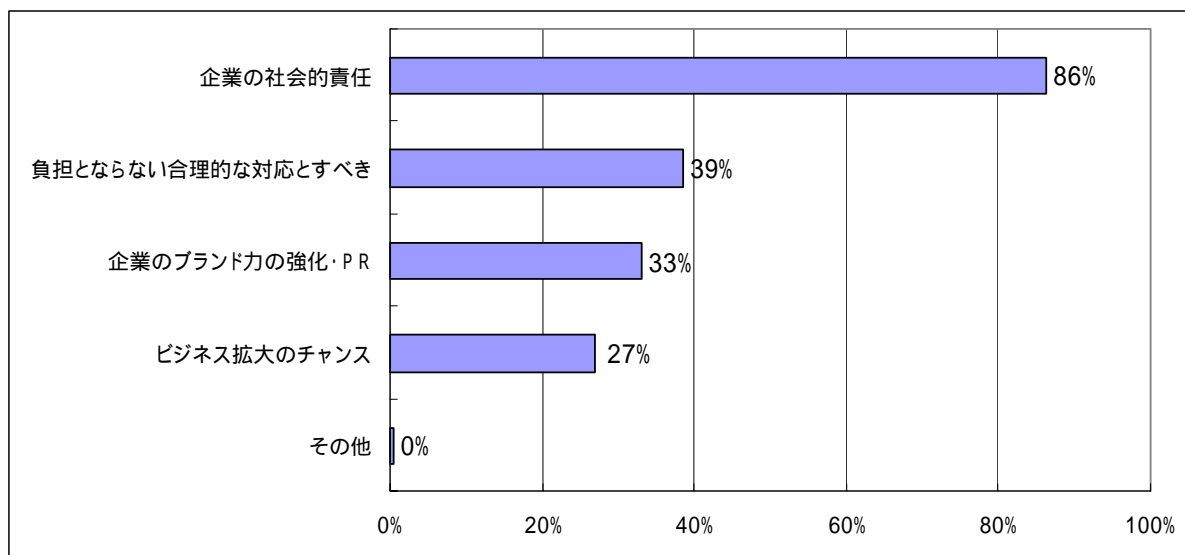
クールビズを実施していない（実施する予定がない）企業にその理由を尋ねたところ、「業務の性質上、軽装や、冷房の設定温度を上げての接客を行うことが難しい」との理由が最も多い。



（注）調査対象：クールビズを実施していない（実施する予定がない）企業（74社）
その他の18%は、「作業服（制服）着用のため」、「もともと軽装で作業している」など

4. 環境対策に対する企業の考え方（複数回答）

環境対策を「企業の社会的責任」と考えている企業が86%に達しており、環境に対する企業の意識の高まりが窺える。



（注）数字は、全回答数（無回答を除く275社）に対する比率